

大

往

生

の

勉強会



もしも、「自分の意思を誰にも伝えられなくなった時のこと」を考えましょう

日本は世界に先駆けて少子高齢化社会となり、国の人口は減り続けています。少子化の結果、介護保険等の福祉事業を支える人口が減り、社会保障は細り続けています。私たちは命を守り、家庭経済を健全に保つために、賢く生きなければなりません。あってはならないことですが「自分にもしも不測の事態が起こった時」のことに注意を向けることも、とても大事なことだと思います。平時に考えをまとめ、より良い人生の見通しを立てるために、質の良い情報を手に入れ活用したいものです。もしもノート（エンディングノート）の著者がそのヒントをお話します。

■日 時：2016年5月26日（木）

受付開始 13時30分 講演 14時～16時

■場 所：遍照院本堂 埼玉県上尾市上町1-6-6（上尾駅東口より徒歩5分）

■講 師：須齋 美智子（ライフ・アンド・エンディングセンター理事長）

NHKラジオ深夜便「ないとエッセイ」の時間に27年11月16日～19日に出演して『もしもノート』について話しました。28年4月25～28日には再放送されました。

■参加費：1,000円（教材費付）

■申 込：電話 048-855-1238 FAX 048-855-1006 Email office@npolec.org

■共 催：NPO法人 ライフ・アンド・エンディングセンター・ハッピーアイランド

■後 援：上尾市

※ 公演終了後に質疑応答の時間を設けています。